

鴨川市地域公共交通会議 令和2年度第1回会議

会 議 録

日時：令和2年7月27日（月）

午後2時30分から午後3時51分まで

場所：鴨川市役所 7階会議室

1 会長及び委員

役職等	所属・職	氏 名	備 考
会 長	鴨川市 副市長	小柴 祥司	
	鴨川日東バス株式会社 代表取締役	土田 真	
	一般社団法人千葉県バス協会 専務理事	成田 斉	
	鴨川日東バス株式会社 互助会	森 巖	
	千葉県鴨川警察署 交通課長	辻 淳	
	千葉県安房土木事務所 鴨川出張所 所長	田中 武彦	
	千葉県総合企画部交通計画課 企画調整班 班長	渡邊 彰	
	鴨川市校長会 会長	松本 幸雄	
	東日本旅客鉄道株式会社 安房鴨川駅 駅長	遠山 和彦	
	利用者代表	藤本 文子	公募委員
	利用者代表	手塚 治代	
	利用者代表	里見 桂子	

【欠席委員】

役職等	所属・職	氏 名	備 考
副会長	鴨川市福祉作業所 所長	竹井 徹	
	小湊鐵道株式会社 事業部長	宮崎 隆一	
	有限会社鴨川タクシー 代表取締役	本多 信介	
	国土交通省関東運輸局 千葉運輸支局 首席運輸企画専門官	斯波 恭太郎	

2 事務局

所属・職	氏 名	備 考
鴨川市経営企画部まちづくり推進課 課長	塚越 均	
鴨川市経営企画部まちづくり推進課 課長補佐	藤代 公貴	
鴨川市経営企画部まちづくり推進課 政策推進係 係長	太田 吉紀	
鴨川市経営企画部まちづくり推進課 政策推進係 主査	森 和之	
鴨川市経営企画部まちづくり推進課 政策推進係 主事	加藤 貴啓	

[配布資料]

- ・席次表，出席者名簿，委員名簿
 - ・資料1 鴨川市コミュニティバス 令和元年度運行実績について
 - ・資料2 予約制乗合タクシーの運行実績について（H30.12～R02.3）
 - ・資料3 高速バス実証運行調査報告書
 - ・資料4 次期鴨川市地域公共交通網形成計画策定に向けた検討業務について
 - ・資料5 地域内フィーダー系統確保維持計画（案）（R3年度）
-

1 開会（午後2時30分） 司会 経営企画部まちづくり推進課 塚越課長

- ・配布資料の確認
- ・会議の成立、公開及び傍聴者の報告
- ・交代委員の紹介

2 会長あいさつ

（要旨）

ご多用にも関わらず、また、新型コロナウイルス感染症の影響が未だ収まっていない中、本会議に出席いただき感謝する。

また、新たに就任された委員については、改めてよろしくお願い申し上げます。

本日の会議では、令和元年度の鴨川市コミュニティバスの運行実績、予約制乗合タクシーの令和2年3月までの実績、高速バス実証運行の結果報告、次期鴨川市地域公共交通網形成計画に向けた検討業務についての報告に加え、地域公共交通確保維持改善事業補助金に係る地域内フィーダー系統 確保維持計画（案）について、ご協議いただきたい。

詳しくは、事務局から説明があるが、忌憚のないご意見をいただけるようお願い申し上げます、会議の冒頭に当たっての挨拶とさせていただきます。

3 議事 議長 小柴会長

会長を議長として進行。

会議録署名人として、成田斉 委員を指名。

報告案件1 鴨川市コミュニティバス 令和元年度運行実績について
（事務局から、資料1に即して説明。）

※委員からの質問1件あり。

成田委員：コミュニティバスの利用者について、目標値及び達成できなかった場合の対応について定めているか。

事務局：目標値は、「鴨川市地域公共交通網形成計画」において令和3年度時点で42,572人としている。また、達成できなかった場合に実施するというものではないが、目標達成に向けて「公共交通の乗り方教室の実施」、「モビリティ・マネジメントの実施」、「モデル的な利用パターン等の作成及び情報発信」等の施策を同計画において策定しており、今年度もこれらを実施する。

報告案件2 予約制乗合タクシー 令和2年3月までの実績について
(事務局から、2に即して説明。)

※委員からの質問3件、提案1件あり。

渡邊委員：平塚地区の利用者が特に多いことから、特定の方が繰り返し利用していると考えられるが、利用内容は把握しているか。

事務局：市立国保病院への利用が大部分を占め、その他、スーパーや地元商店などの買物施設及び公民館等の公共施設への利用となっている。

渡邊委員：利用登録者数に対して実利用者数が少ないが、既登録者に対する利用促進は行っているか。

事務局：令和元年11月にお試し乗車券を1人当たり2枚配付した。多くはないが、これをきっかけに継続利用者の獲得に繋がった。

辻委員：運行区域を長狭地域のみとしている理由について伺いたい。

事務局：予約制乗合タクシーの導入に当たっては、候補地が複数ある中で、地域内に医療施設や買物施設等が揃っていること、公共交通空白地域や高齢者人口が多いこと等を考慮した結果、本会議において長狭地域に導入することとした。

また、亀田総合病院をはじめとした運行区域外の目的地へ移動したいとの要望が多くあるが、既存の公共交通との共存共栄を原則としていることから、長狭地域のみでの運行としている。

辻委員：昨今、高齢者による事故が増えていることもあり、この予約制乗合タクシーは非常にいい取組だと感じている。長狭地域の自動車運転免許証を返納される方に周知し、利用促進に協力したい。

議長：ご協力をお願いします。

報告案件3 高速バス実証運行の結果報告について
(事務局から、資料3に即して説明。)

※委員からの意見等はなし。

報告案件4 次期鴨川市地域公共交通網形成計画策定に向けた検討業務について
(事務局から、資料4に即して説明。)

※委員からの質問1件、意見1件あり。

成田委員：この約半年間の公共交通の利用状況は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け非常に低迷していることから、直近の実績データを使用した分析では、需要等について正しい結果が得られないことが懸念される。新たな公共交通網のビジョンを描くに当たって、実績データの分析は仕様書上どのように行うこととしているか。

事務局：仕様書に具体的な記載はないが、交通事業者から提供を受けた複数年分の実績データを分析することとしている。仰るとおり直近の実績データを使用した分析では、通常とは異なる傾向が現れるであろうことから、

直近のものについては、分析していく中で使用の是非を判断していくこととなる。

成田委員：新型コロナウイルス感染症の影響をどのように加味したか、その結果について説明していただくようお願いする。

議長：データ分析や検討会議の結果等、本事業については、その都度皆様に諮ることとしているので、忌憚のないご意見をいただくよう、よろしくお願いする。

協議案件1 地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について （事務局から、資料5に即して説明。）

※委員からの質問1件あり。

成田委員：本計画の提出はいつ行うか。

また、計画の軽微な修正については、会長及び事務局に一任して欲しいとのことだが、軽微な修正とはどういうものか。

事務局：計画の提出期限は本来6月30日となっているが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響が考慮され、7月31日までの提出とする通達が国土交通省からなされており、この期限までに提出する。

また、計画の軽微な修正について、表5内「国庫補助上限額」は、令和3年度の算出方法が現時点で明示されておらず、令和元年度の算定式により算出した額であることから、変更となる見込みである。この他、あまり例はないが、計画内の文言等について修正を求められることがあるため、大きな変更でなければ会長及び事務局に一任いただきたく、この場で諮りたいものである。

↓

資料のとおり承認

なお、国への申請等の段階で、軽微な変更が必要とされた場合の対応については、会長及び事務局に一任された。

4 その他

※委員からの意見3件あり。

藤本委員：コミュニティバス南ルートの中台停留所の時刻表が、強風で飛ばされたようなので、貼り直していただきたい。

事務局：確認の上、対応する。

土田委員：机上にチラシが配付されている特急バス君津鴨川線については、亀田総合病院発、旧房総スカイラインを経由して君津駅南口着というルートで実証運行をしている。4月1日から運行を開始したが、新型コロナウイルス感染症の影響により一時運休し、6月1日から再開した。

君津バスターミナルでの乗換により東京への移動時間短縮や多方面へのアクセスが可能となること、また、君津市から亀田総合病院に行きたいとの要望が多いことなどから、実証運行を開始した。鴨川シーワールド

に往復乗車券付き企画チケットの販売にご協力いただいているなど、利用促進策を実施しているが、今のままの実績では本格運行への移行は難しい状況である。

この特急バスが本格運行に移行することとなれば、鴨川市と君津市間の交通インフラの充実に繋がるため、活用及び周知のご協力をお願いしたい。

里見委員：昨年の台風の影響で亀田総合病院前の国道を渡る地下道のエレベーターが1年以上壊れたままとなっている。高齢者が難儀しているので早く直して欲しい。

田中委員：安房土木事務所において、事業者と補修工事の契約を締結し、必要な手続きを行っている。現在、エレベーターの部品を作成中であり、秋頃に着工、遅くとも年内には完了する予定である。

5 閉会（午後3時51分）

以上

令和2年9月10日

会議録署名人 成田 斉